

たんぽぽだより

春日こども園

令和5年度 活動報告 NO. 8



<2月誕生会> 「クラス・名前・好きな食べ物」を発表しました。少し緊張した様子でしたが、笑顔で発表することができました。保育者の出し物は、〇×クイズでした！誕生児の好きな食べ物や、先生の名前などクイズの答えが〇か×かを考えて正しい方に移動しました。答えがあっていると「いーい！」間違っていると「もう一回やりたい！」など様々な反応が見られ、とても楽しい時間でした。



<集団遊び> 友達と思いを伝え合いながら一緒に遊ぶ楽しさを感じたり、楽しく遊ぶためにはルールを守ることが大切だと知ったりできるよう、室内では「フルーツバスケット」戸外では「転がしドッジボール」といった遊びをしました。フルーツバスケットでは、「何のフルーツかを聞いてから、移動するか判断する」などのルールを守りながら、空いている席を友達に教える子どもが多く見られ、みんなで遊ぶ楽しさを感じているようでした。



<さくら・すずらん組との交流> 4月から、お兄さんお姉さんになることを実感できるようにさくら組とすずらん組の子どもたちをたんぽぽ組に招待し、一緒に遊びました。「何で遊びたい?」「粘土を貸してあげるよ」などと、声を掛けたり、製作ではセロテープを切ってあげたりして、優しくかかわる姿が見られ、1年の成長を感じました。子どもたちは進級することへの期待が膨らみ、とても満足そうでした。



<お別れ会> お世話になったゆり組さんとお別れ会では、『ありがとう』の気持ちを込めて作ったリボン付きバックと、たくさん練習した「みんなともだち」の歌のプレゼントをしました。異年齢でグループを作り、〇×クイズやリズムダンスをしました。一緒に手を繋いで移動したり、ふれ合いながら踊ったりして楽しむ姿が見られました。優しくしてくれたゆり組さんに感謝の気持ちを伝えることができました。



<園外保育> 交通教室で学んだ交通ルールを思い出しながら、ひまわり組さんと春日神社に行きました。道路を渡る時には手を高く上げて前後左右を確認したり、白線の中を歩いたりしていました。春日神社では、お兄さん・お姉さんと一緒にシーソーやブランコなどの遊具で遊びました。こども園にはない遊具に大喜びで、少し肌寒い中でしたが「楽しかった!」「また遊びに行きたいな」という声が聞かれました。



<3月誕生会> 「クラス・名前・たんぽぽ組の思い出」を発表しました。「プールが楽しかった」などの答えを聞いて、他の子どもたちも自分が楽しかったことを思い出し、言葉で伝えあう姿が見られました。1年の最後の誕生会ということで、子どもたちの好きな踊り「鬼のパンツ」と「ジャングルぐるぐる」を踊りました。この1年たくさん遊んでたくさん踊って、みんな1つお兄さんお姉さんになりました!